

「摂食障害入院治療研修」

～入院治療の留意点とコツ～（第4回）

1. 目的

本研修は、摂食障害の入院治療を行っている施設の入院治療の質を担保することを目指します。

2. 対象者

摂食障害入院治療を実施している施設の医療関係者（原則有資格者とする）

- 精神科、心療内科、内科、小児科、婦人科等で臨床に従事している医師
- 臨床心理士/公認心理師
- 看護師および保健師、作業療法士、精神保健福祉士、栄養士等

3. 研修期間

オンデマンド配信：令和6年10月～11月頃を予定（約5週間）

ライブ配信＋質疑応答：令和6年11月～12月頃の平日を予定（2.0時間）

※詳細は5月以降に当センターホームページにてお知らせいたします。

4. 研修主題

摂食障害患者への初期対応、外来診療、医療連携

5. 課程内容：

（時間）

1. 摂食障害診療総論	(1.0)
2. 入院治療プログラムの解説	(0.75)
3. 看護師の関わり方	(0.5)
4. 心理士の関わり方	(0.75)
5. 栄養士の関わり方	(0.5)
6. 地域医療連携の構築	(0.5)
7. 質疑応答（ライブ配信）	(2.0)

合計 6時間

6. 定員：300名（予定：先着順、選考あり）

7. 申込方法・期間 WEB

8. 受講料：3,000円（予定）

9. 会場：オンライン開催（ホスト：国立精神・神経医療研究センター）

10. その他：本研修の講演は主に令和4～5年度に開催された「摂食障害入院治療研修～入院治療の留意点とコツ～」の録画配信となります。「7. 質疑応答」についてはライブ配信のみで、後日配信はありません。